

昭和57年4月1日発行

# J.P.C



 **SONOR<sup>®</sup>**  
PERCUSSION

プレイヤー・インタビュー「永曾重光」  
「我らパーカッション」 その1

**No.15**

# 打楽器アンサンブル

## へのいざない

その5

塚田 靖

さて、今回は、鍵盤楽器についていろいろ考えてみましょう。

### Ⅲ グロッケン・シュピール

日本語では、「鉄琴」といいますが、「グロッケン・シュピール」とはドイツ語で、英語では「ベル」(Bell)といえます。(この他に、オーケストラベルともいいます)。時々、チャイム・ベル(又は、チューブラベル)とまちがえる人もいますが、英語で「ベル」といいますのは、「鉄琴」のことですから、注意してください。この他に、「マーチングベル」もありますが、本質的には、コンサート用のものと同じです。

#### ① 選択上の注意点

さて、まず注意する点を2~3上げてみましょう。第一に、この楽器は鉄板状のものにメッキをしてありますから、このメッキがしっかりしていることが大切で、これは他の鉄製楽器も同じですが、サビが出ると、非常に音が悪くなります。サビの出ないもの、そしてサビさせないことが大切です。次は残響のながいものです。これは鍵盤打楽器全部にいえますが、とても大切な要素です。次は音色が澄んでいることです。かたくしまった感じの音色で、澄みきった響きのするものがよいと思います。また音量が豊かなことも大切です。

さらに、ボディがしっかりしているものを選ぶことが大事です。ほとんどが、トランク式になっていますが、鍵盤を止めているネジがしっかりしていませんと、使用後、フタをして、運搬中に、鍵盤が取れてしまったりすることがあります。また重量もありますので、ケースの金具なども、しっかりしていることが大切です。

#### ② 演奏上の効果と長所、欠点

とてもよく音の通る楽器です。トライアングルと同じようにPPで演奏しても、ホールのすみまでよく聞こえます。したがって合奏の中でも、ビンビンと通るような音がほしい時には、とてもよい効果が出ます。

欠点としては、他の楽器などとハーモニーのようなものを作ることが苦手です。つまり音が細いため融和しにくいのです。そして音量差があまり作れないということもあります。ff位であっても、それほどダイナミックな表現は出来ませんし、pppで打っても、はっきり音が出ます。また中音域以上の音はとても効果がありますが、低い方の音は響きもにぶくあまりよい効果が出ません。また刺激の強い響きをもつ楽器ですから、乱用しないことも大切です。

#### ③ マレットについて

主に3種類位に分かれます。

1. ゴム製のもの
2. ベークライトやプラスチック製のもの
3. スチール製のもの

1.は、やわらかい丸味のある響きが作れます。PPなどの時、またあまりキンキンした音がほしくない時によいです。  
2.は、これは最も一般的に使います。種類も多くあります。  
3.は、主に真鍮製のものがほとんどですが、鋭い音が作れます。しかし楽器のレベルの低いものでは(安物の楽器では)、楽器の方がまけてしまうことがありますので、注意してください。

### Ⅳ ヴィブラフォン

この楽器も、とても使い方の広い、そして演奏効果のよい楽器です。また最近ではレベルの高い楽器が手に入りやすくなっています。

#### ① 選び方

この楽器は、「高い楽器はよい」ということがはっきりしています。つまり「安い楽器はダメ」ということです。ですから思いきって、最初から高い楽器を買うべきだと思います。この楽器の生命は、鍵盤とモーターです。もちろんボディも大切ですが、鍵盤とモーターがだめなものはどうにもなりません。

つまり鍵盤は、音色を決定する大切な部分ですから、音量が豊かで、音色もやわらかく、そして残響の長いものがよいです。

次に、この楽器の最大の特長であるビブラートをつけるための装置のモーターは、回転ムラがあったりするとこまりますし、おそい回転から、早い回転まで、自由にスムーズに変化させることの出来るものがよいわけです。またスイッチを切ったり、入れたりする時に音の出るものもこまります。静かな音楽の時に「パチン!!」という音が出たのではこまります。また、モーターとファンを連結しているベルトがしっかりしていることと、交換が簡単に出来ることも大切です。次は、ペダルです。これはピアノのペダルと同じようになっていますが、ダンパーが低音から高音まで、一様に働くことが大切ですし、「ギューギュー」音がしたりしないことも大切です。また他の楽器より重量がありますから、ボディのしっかりしているものを選ぶべきでしょう。

#### ② 演奏上の効果とその長所、欠点

この楽器もたいへん特徴のある楽器で、打楽器アンサンブルの中ばかりでなく、吹奏楽、ジャズバンドなどにも、とても演奏効果のある楽器です。そして、この楽器は、マリリンバなどと同じように、打楽器アンサンブルなどでは、ハーモニーを受けつづけるには、どうしても欠くことの出来ない重要な楽器です。

そして、この楽器の響きは、他の鍵盤楽器に対して、「動的な響き」を持つ楽器です。つまりシロホンやマリリンバ(次回)などよりいろいろ変化をつけやすく(たとえば、ビブラートなどは、曲想や、テンポにより、早くもおそくも出来る)マレットの選び方により、女性的な音楽も出来るし、反対にものごく男性的な音楽も作れます。

欠点としては、構造が他の楽器に比べ、少々複雑なため、ノイズとか、カタが出やすいことです。特に運搬する時などはこの点に充分注意してください。もちろん、サビさせないこと。モーター部分は、注油などすることも大切です。

#### ③ 使用するマレット

前にも書きましたが、使用するマレットにより、表現が全然異なったものが作れる楽器です。主に使われるものでは、

1. ゴムのもの
2. 糸をまいたもの
3. 毛糸をまいたもの
4. コルクや、フェルトのもの

1.は、中位のカタサのものを使いますが、これはハグレのよい音楽が作れます。  
2.は、糸をまいたものは、かためのマレットとして使う場合が多いです。中音域より高い方がよい効果を出します。  
3.は、毛糸をまいたものは、最も種類も多く、最も一般的に使われます。少々やわらかめのものを使うと、ハーモニーを作る時などにはとてもよい効果が出ます。しかし、少々アタックがはっきりしない面もあります。  
4.は、フェルトと、コルクを使ったものもありますが、あまり一般的ではありません。

今回はこのくらいにしておき、次回はシロホン、マリリンバについてお話ししましょう。

# 日本の太鼓

## その2

日本には数多くの太鼓があり、その名前（呼び方）が統一されていないのが現状です。形、用途、大きさによって、あるいは使用する団体によってのちがいがありますが、それはともかくとして分類してみます。

- A・皮の枚数 { 1枚のもの B・胴のつくられ方 { くりぬき  
2枚のもの 桶  
寄せ木  
胴なし
- C・皮のはり方 { 鉄打ち  
金輪あり緒じめ  
金輪なし緒じめ  
金輪あり緒じめなし

上記の組み合わせによりできています。そこに、長胴、縮め太鼓等の名前がつきます。

## 二、太鼓の分類(種類)と使用目的

### (1)打奏面による分類

#### (イ)両面を打奏する太鼓

鉄打ち太鼓、桶胴太鼓など我が国ではこの種のものが最も多く使用されている。音量大であり、低音で力強く響く。

#### (ロ)片面を打奏する太鼓

うちわ太鼓などがこれ、日蓮宗などで用いたり玩具としても使用されている。高音、あまり響きなし。

### (2)皮膜の張り方による分類

#### (イ)鉄を打ちつけ固定したもの(鉄打ち太鼓)

木胴と皮面とを鉄で打ちつけ、永久固定する。我が国では数ある太鼓の中で、この種のものが、各地の神社仏閣に最も多く使用されている関係もあり、全国的に見て、一番数も多く、使い易さもあり、普及率が高い。響き、音量大で、一寸の太鼓でも一丁聞えると言われる。

#### (ロ)紐締めにより、皮膜緊張したもの

##### ※(締太鼓)

歌舞伎、民謡などで主として用い、またお座敷太鼓などと言って、芸妓衆や、一般の人々にも昔から馴染みの深い太鼓である。音質高く、響き少いため、三味線などと、組み合わせ、間(リズム)を取るに最も重宝な太鼓。

##### ※(つづみ)

歌舞伎、能などを主体とし、地方の民族芸能でも使用されているが(安木節、八木節など)音が高く、ボンとぬけるため、太鼓、小鼓と使い分けて、かけ合いを演じたり、他の楽器の間を縫って、飾り音に用いたりして、その効果を挙げている。音量は小さいが、高音でボンボンと鳴り、残響はあまりない。

##### ※(祭礼用附締太鼓)

胴が厚く、皮も牛皮で厚いものを使用する。皮の厚さと、フチに使用する、鉄棒の太さにより、一丁掛から五丁掛まであり、音質高く、遠くまで響き、各地の祭りばやしで大活躍している太鼓であり、もちろん皮が厚いので、紐も太くて、強いものをかけ締めつけてある(秩父屋台ばやしなど)

##### ※(太締太鼓、大拍子太鼓、桶胴太鼓、念仏太鼓)

## 鼓道入門

## 御諏訪太鼓宗家小口大八

日本の太鼓を礎として頑健なる身体創りと勇氣、決断、不撓不屈の根生を養成し、礼節を重んずる心と質実剛健なる思想をかん養し、長幼序、相互扶助、友愛、団結の連帯感を身につけ、而して日本古来よりの伝統鼓舞楽『太鼓の技』を習得し民俗芸能としての継承と育成、振興、保存伝承をはかり更に現世界的な鼓舞曲の創作と太鼓曲による音楽的位置づけとそれを確立するにある。

東南アジアに多くあり、日本では長野県、岐阜、愛知など中部地方と、石川県、富山県、新潟県の日本海側から東北地方にかけて、最も多く普及している太鼓で、音量大で高音のものから、低音のものまで、その種類多く、大きなものは、径十二尺位のものまでである。

用途は念仏おどり、八鹿しおどり、田楽に始まり、ねぶた、じょっぱりなど全国的に相当古い時代から使用され、各地に広く普及している(十二尺わじょっぱり太鼓が国体で使用した)

### ※(編鼓)

越天楽などを奏するため、宮中の雅楽や伊勢神宮また天理教などで使用するもので、非常に高音で、音が切れる。特殊な太鼓であるので、一般にはほとんど使用されていない。

### (ハ)鉄棒木棒等へ皮膜を縫いつけたもの(うちわ太鼓など)

この種の太鼓はうちわ太鼓に代表される様に、皮を鉄棒の丸棒や、また木の丸棒などに引きしぼって縫い付けたもので、音は高音であるが、響き余韻はほとんど無く、早いテンポの曲を奏する場合は、最適であるが、主として右に撥、左に太鼓を手で持つ関係上、音量はあまり出ない(響鳴胴なきため)

### (ニ)ボルトナット締めのもの(鉄締太鼓)

西欧のドラム、ティンパニーなど外国の太鼓に多く見られるが、我が国でも、前述の祭礼用付締太鼓にはこれがあり、全く同じ要領用途で使われているが、たまたま、紐の場合、締め付けが大変であり、晴雨温湿度の高低など気候の変化に左右された時、即時にナットの締緩により、音量、音質の調整が可能であり、また超高音まで上げる事が出来るため、近年この種のものが圧倒的に多く使用され始めている。

唯紐締めのものより、少し重いのが難点である。(尚この太鼓は野外打奏の多い御諏訪太鼓宗匠＝筆者＝が発見したもので、御諏訪太鼓をはじめ、銚子大漁節などが使用している)

### (ホ)膠ボンドなど接着材で木胴と皮を接着したもの

この太鼓は日本にはあまりないが、中近東アフガニスタン、北アフリカ、モロッコ等にあり、タンバリンなどもこの製法である。唯、太鼓とは少し異なるが、三味線、蛇味線、月琴、ソフィエットのバラライカなどや、南米アンデス山脈系各国のチャランゴなどに見る様に、木部や貝殻の胴の部分に(箱)皮膜を張り、それによって、弦音振動を皮により響き、音にして音量を拡大増幅し、サウンドボックス(共鳴箱)により、なお一層、音質をよくし音量を増大させるのであるが、原理は全く太鼓と同じである。我が国では玩具の太鼓などによく見かける。

## KMKドラ(各サイズ)近日入荷!

幅広いジャンルで御愛用頂いております、KMK銅羅。今までほとんどのサイズが品切れの為、大変御迷惑をおかけ致しましたが、中国で製造が再開され、5月～7月にかけて下記のサイズが順次入荷致します。

26"—— ¥135,000	38"—— ¥380,000
32"—— ¥200,000	40"—— ¥450,000
34"—— ¥250,000	44"—— ¥650,000
36"—— ¥300,000	

御注文承っております。お早めに御予約下さい。



## プレイヤー・インタビュー

# 永曾重光

パーカッショングループ72

玉川大学講師

今回のプレイヤー・インタビューは、パーカッショングループ72の主宰、永曾重光氏。NHK教育テレビ「うたって・ゴー」の録画の前のインタビューとあって首都高速の渋滞にイライラしながら一路渋谷へ――。

この「うたって・ゴー」という番組、こどもと楽しくリズム遊びをするものですが意外と我々が見てもなかなか勉強になる番組です。百聞は一見にしかず……ご覧になってみては？という事で待ち合わせ10分遅れで、スタジオに到着、たいへん御迷惑をおかけしまして……。

――生年月日から教えて下さい。

昭和26年1月13日です。

――パーカッションを始められたのは？

マリimbaを始めたのは小学校2年生の終わり頃で、理由というのは別にないのですが、たまたま近くの楽器店で教えていたということで、その当時、僕自身としてピアノというのは女性的に写ったからやるのはいやで、マリimbaというのはバチ（マレット）で打つ訳なのでいくぶん男性的に写ったというか、それでやってみようと思った訳です。それから中学で吹奏楽部に入り、実際にパーカッションをやり始めたのが中学の2年生です。その頃から先生に師事し、個人レッスンと吹奏楽の両方をやる様になりました。当時の練習はマリimbaの方は、技術的にどうのこうのというよりも曲の数をこなすというもので、スネアの方も1つ打ち、2つ打ちと、ごく普通のやり方でした。当時使っていたスティックは、ラディックの5Aでしたが、その当時の5Aというのは今の様なヒッコリーのものではなくて、今ではもうなくなっていると思うけど「ラモ」というやつだったかな？木を張り合わせたみたいなので、とても折れやすかったけど大変バランスもよく、それしか使わないという感じでしたとそればかり使っていました。

――プロプレイヤーになろうと考えたのはいつ頃ですか？

中学2年の11月頃だったかな？――僕は本当は報道カメラマンになりたかったんだけど、報道カメラマンというのは非常に危険が伴うし、親より先に死ぬのは親不孝になると思ってやめて、第2候補のものは電子工学がやりたかったんだけど、それを勉強して社会に出たらサラリーマンになるしかないと思って、自分でサラリーマンというのはやる気がしなかったの、それじゃという感じで「第3希望」の音楽を選んだという事になります。こういう言い方をすると不純に聞こえるかも知れませんが、「やりたいから！」とやってやったのとちょっと違うのです。もちろん好きだからやっている訳ですけどね。本当に「やりたくて！」というのは報道カメラマンだった訳です。でもカメラを捨てて（ちょっと大袈裟かな）からは、1日10分位の練習からカメラに費していた時間を本格的にバチを持つようになりました。

――当時、使用したエチュードは？

だいたい先生が選んでくれたのですが、最初は今村征男先生



の「打楽器教則本」、「モダンスクール」と平行して「スティックコントロール」その後が「NARD」などを使っていました。

――先生の楽器はいつもきれいですが、楽器に対しての心づかい

は？  
昔から機械が好きで、写真も好きだったけれど、カメラそのものの方が好きだったという感じで、今も楽器そのものがすごく好きです。だから現代音楽等で楽器に傷がつく様な奏法があるけれど、そういうのははっきりいって好きじゃありません。今は楽器の種類も多いので、そんなにキチンと掃除をしてメンテナンスをキチンとしてという訳にもいかないけれど、普段からある程度注意はしています。出来るだけ楽器には傷をつけない様に、極端にホコリ等で汚れないように、あとマリimba等はパーが疲労しない様に適当にシリコンをかけるとかは必ずする様にしています。不備な点というのは必ず音に出てくるものですよ？例えばTimpのグリスが切れたらペダルを踏んだときに「ギシッ」というし……。だからその様な事のないように楽器を可愛いがってやれば、それだけ良い音がしてくれるはずですよ。

――パーカッションニストとして一番大切だと思うことは？

「打楽器」というと皆さんはどうしても「リズム」というものをお願いするかでして「歌を唄う」ということをしなくなると思えます。つまり打楽器で旋律ができるのかという疑問を抱く人が多いと思う訳ですが、打楽器であっても他の楽器であっても同じ様に、「歌を唄う」というのが一番大切な事のように思えます。だからまず「歌を忘れないように！」という事です。あとは「思い切り良く」という事です。これはもう打楽器奏者にとってたいへん大切な事だと思えます。まちがってもいいから思いきりよくスカッとやることです。

――パーカッションニストとして楽しいと思うことは？

自分がキチッと手入れてチューニングした楽器が本当にいい音で鳴ってくれた時というのはなんとも言えずうれしいですね。うれしいうちというよりは気持ちがいいですね。それと本番のステージ上で感じた事と、後でテープ等を聞いたときの演奏の気持ちのズレが最近なくなってきた事です。

――音色について気をつけている事は？

皆が聞いて不愉快に感じる音を出さないという事です。具体的に言うと音を割らないとか――。本当に楽器をその時のBestの状態でもらしてやるという事に一番気をつけています。

――一つの楽器でそのメーカーの特性の音色で楽器を替えたりはしていますか？

楽器を替えることが許される状況下であれば、替えるけれども、それよりもある程度バチを替えたり、奏法をいくぶん変えたり、唄い方を変えれば（自分の歌をより強調してやれば）そういう音がでてくると思います。だから最近ではあまりこだわらなくなりました。昔はよくこだわった方でしたが……。

ただそれも楽器によりけりですね。スネアなどはこだわらないけどTimpなんかだと、やはり自分の好きな音色のものを使いたいと思います。ですから楽器を選ぶ時は、自分の音楽を表現できる、幅の

J.P.C

82' Flesh Spring…楽器・楽譜・クリニックのトリプル・チャンス

# Enjoy・Percussion・Sale!

4・28(水)～5・9(日) 10:00～19:30

★JPC推薦、特別セットお買い上げ(御注文)の方に

輸入版エチュードかお好きなスティック(1pr)プレゼント!!

クリニック

- $\frac{1}{2}$ : 百瀬和紀(N響首席Timp奏者)…オーケストラにおける打楽器
- $\frac{5}{6}$ : 定成庸司(ムクワジュ)…基本的奏法について

PM1:00～  
於 JPC  
入場無料

あるものを持ちたいと思います。最初は色々な楽器をさわってみて、音をきいて、試行錯誤して自分の音楽性を最大限表現できる楽器、スティック、マレットを選ぶべきだと思います。そこで忘れてはいけないことは、自分のテクニックということです。

音楽を離れたの趣味は？

もう趣味と聞いていいかどうか。やはり写真、カメラですね。ここ最近、ちょっとごぶさたしてますが、写してますよ。将来は「個展」かなんかやってみたいと思ってますが、なかなか撮りためなくてはいけません。

パーカッション・グループ72を結成した理由というのは？

僕がまだ大学生だった頃に「ストラスブール・パーカッション・アンサンブル」のレコードが出たり、ちょうど来日も決まっていたのかな？ それでそのレコードを聞いて刺激を受けて、ぜひともやろうという事で、10年かかって「ストラスブール」を追い越そうという目標で72年と結成された感じな訳です。

72年に結成されたという事ですからちょうど10年になりましたが、目標はどの位まで……。

まあ、それは聞く人によってじゃないですか……(笑)

72の演奏する曲目は話題性のある曲を採り上げるのが多い様ですが、曲目の選定に関しては？

演奏する以上話題性というのはあくまでもあるし、選定する場合、性格的なものというの左右するにしても、あきらかにこれは誰が聞いても面白くないし、退屈だし、曲としてもよくないというものは絶対にはずしているという程度で、打楽器の曲というのはまだまだ少ないので、あまりぜいたく、言っているや曲がなくなってしまっているので、どんな曲でもやろうとは思っています。ただ同じ曲を演奏しても演奏者によって新鮮味みたいなのが異なってくると思います。72のグループの一つの特徴として(長所でもあり、短所でもある訳ですが)どの曲でも非常にスカット、いい音楽でいうならば、「竹を割った様な」というか、そういう感じに仕上がるといふ部分があると思う。また逆に曲によってはそれがデメリットになっていると思う。選曲というよりはむしろ、メンバーの感性とかフィーリングを重要に考えています。

パーカッション・アンサンブルに関しての助言、注意点

ただ単に、パーカッション・アンサンブルを経験してみようというのであれば、どういう方法でもいいとは思いますが、それを長く続けていこうと思うならば、安易に始めないこと、本当に好きでどんなことがあっても、やめていく、そういう気持ちのある人ばかりで集まらないと続けていきません。これがとても大事なことだと思えます。特に打楽器アンサンブルをやる場合は、練習場を持たなければならぬし、楽器は自分達で揃えなければならぬし、当然そうなれば練習場を借りのお金も楽器を買うお金も自分達で調達しなければなりません。ということは、アンサンブルでいくら演奏会をやっても儲かるものではないし、むしろ持ち出しの方がはるかに多い訳だからそれを覚悟するべきでしょう。ただ社会へ出たら生活がかかってくる訳だから、そういうこと全てを考慮して、それでも出来るという人間が集まらないとやっぱり難しいでしょうね。運営面ではそういう事ですね。音楽面では、やはり皆が歌を唄うということですが、アンサンブルで同じ歌を唄うということは大変むずかしい事ですが、それができたら最高ですね。そしてアンサンブルの枠からはみださない範囲で、それぞれ自分の歌を自由に唄うという事がうまくできれば、それぞれのユニークな個性がでたおもしろいアンサンブルができるでしょう。しかし、打楽器の場合、なによりも縦の線を含ませる事、テンポのキープができること、これが非常にむずかしい事ながら一番大切な事だと思えます。僕達はまだテンポのキープができなくて困っていますが、そういう縦の線をキチッと揃えた中でいかにきれいに唄っていくかが、大切な事でしょう。逆に縦の線だけにとらわれて、唄うということ忘れてしまったり、コンピューターにプログラミングして放っておいた方がより正確に太鼓をたたいてくれるでしょう。私達はあくまでも人間の手にやる暖かい音楽を線という規定の中で表現すべきだと考えています。

今後どの様な音楽をやりたいかと考えていますか？

72というグループはあくまでも常利団体ではなく、パーカッショ



ン・アンサンブルの研究グループであるという事です。だから、どんどん宣伝をしてそれで儲けようとかじゃなく、もっと純粋に自分達がお金を出してもやりたい事をきっちり研究していこうという事です。それと72を結成したとき皆で話し合った事ですが、少しでも打楽器・アンサンブルの楽しみというものを、一般の間に広めていく……つまり打楽器の聴衆(打たく人ももちろん)をもっと増やそうという目的で僕達の定期演奏会というものを始めた訳です。プログラムも親しみやすいものを中心という事を最初は考えてた訳ですが、定演の回を重ねるにしたがって、その路線からだんだんはずれていった訳です。だから定演に関しては今さら元に戻すという事はしないで、このままの路線で非常に片寄った方でもかまわないから自分達がとにかく好きな事をやろうという事です。もう一つそれとは別に10周年の一つの区切りとさらに新しい企画として、オーケストラでいうなら各曲コンサートみたいな新しいコンサートを毎年一回ずつやっていこうと思っています。今年は5月28日に予定しています。僕自身の方は、やはり現代音楽ばかりやっていると思いが、つまってくる感じで、もっとトラディショナル(伝統的な)な音楽もやってみたくと思っています。それも変にしたいものではなくて、セミクラシックからポピュラー系のもをやりたくて、マリンバ・グループを結成しています。だから自分のやりたい音楽というのどちらかというやや柔かいものです。

パーカッション・ピープルへの助言

よく見かける事ですが、どうしても曲にばかり飛びついて、本意での曲の消化をしていない様に思うのです。それは、表面的な技術ばかり先行して、その曲では3連は打てるが、別の曲(テンポのちがう曲)になると、2連さえも打てないという様に。基礎がしっかりして初めてその2連、3連のもつ曲のなかでの意味みたいなものが解ってくるのではないのでしょうか。とにかく一つ打ちから毎日きちんと練習し、余った時間で曲をやる、時間がなければ曲はやらなくても良いとさえ思えます。そしてどの様なテンポでも打てる様になってからそれらの組み合わせの為に曲をやる様にすれば良いのではないのでしょうか。それから「きれいな音」という事です。これは絶対に言いたい事です。それは楽器の手入れからすべて関わっていますが、よく僕が新しい楽器を手に入れた時にまず自分で出来るところまで分解してみます。楽器の構造、例えばTimpだったらベルグがどういシステムになっているか、そういう中の方までよくみて、その楽器をよくつかんでしまうという事です。急な演奏中のトラブルの時など、ほんの数小節の休みの時どうやって応急処置をしてその後の演奏をどうやっていくかという事に結びついてきます。普段から手入れしない楽器でいつこわれるか解らない楽器で良い演奏は出来ません。例えば、のびきったヘッドは楽器の為はもちろん音色としても絶対良くはありません。

手入れの良い楽器で自分の表現したいものが、自分の思った通りにきれいな音でやれたら本当に良い事ですね。

5月28日

新宿文化センター PM 7:00~

トッカータ チチャ 他

特別セット価格一例 [他のスネアとの組合せOK・係員に御相談下さい。] ( )は定価

[スネア]	ラディック#400 (14'×5') (¥78,000)	ラディック#410 (14'×5') (¥123,000)	プレミア#35 (14'×5') (¥90,000)	ソノール#505 (14'×5 $\frac{1}{2}$ ') (¥131,400)	KMK練習台(¥6,500)
+					パール806L
[スタンド]	パール806L	パール806L	パール806L	パール806L	+
+					KMKスティックAA
[ケース]	JPC S-1	JPC S-2	JPC S-1	JPC S-2	
	¥73,000	¥107,000	¥82,000	¥113,000	¥11,400

通信販売・クレジットもお気軽にお申し出下さい。

(在庫も豊富です)

# 新企画 その1

## “我らパーカッション”

このコーナーは、全国の吹奏楽団、交響楽団の打楽器パートだけの自己紹介の場として、色々と交流を深めて行きたいと思います。

### 質問事項

- 1.氏名(年齢)
- 2.使用打楽器(ブランド名)
- 3.好きなプレイヤー(影響を受けたプレイヤー)
- 4.使用している教則本。
- 5.パート及び個人でレッスンを受けていますか?(Yes. Noで)
- 6.Yesの方、先生のお名前をお書き下さい。
- 7.打楽器アンサンブルをやっていますか?
- 8.打楽器パートとしての問題点、悩みなど…。
- 9.打楽器パートか団のPRをどうぞ。



### 横手吹奏楽団 (秋田県)

- A1・藤岡芳信(Timp) ・平良木仁志(Drum) ・藤原純子(鍵盤楽器) ・山内一行(Cymb. ラテン楽器)  
 A2. S・D×2(ヤマハSD-065MG・ラディック) Timp×2対(ラディック・パール) Drum Set×2(ヤマハ・パール) 鍵盤楽器(全てヤマハ) Cymb(A. ZIL)  
 A3. スティーブ・ガット・ベッカー  
 A4. 小太鼓100曲集など  
 A5. No A7. No  
 A8. 団費が少なく、なかなか楽器が買えない。もっと、ラテン楽器が欲しい。  
 A9. 我が楽団は、秋田県でいちばん歴史があり、団員の年齢層が広い(16才~37才)  
 本当に音楽を楽しむ人ばかり、打楽器パートのチームワークも売り物です。

★今後、中・高・大学・職場と、もっと輪を広げていきたいと思っています。上記の質問のお答えと、打楽器パートの写真(個人・パート集合どちらでも可)を同封の上、JPC事務局まで、どしどしお寄せ下さい。尚、資料は掲載後お返し致します。  
 (御寄稿頂いたパートには粗品進呈!)

### 帯広吹奏楽研究会 (北海道)

- A1・清水宏昭(20才) 写真中央 ・内山公一(?) 左側  
 A2・S・D×3(ラディック:メタル・アルミ、TAMA) B・D×1(ラディック) Timp×1対(パール ペダル) Drum Set×2(ヤマハ・タマ) Cymb(AZIL) その他小物  
 A3 特になし(村上秀一さん位かな)  
 A4 打楽器教則本(全音)  
 A5. No. 機会があれば受けたい。  
 A7. Yes.市販の楽譜で高校生と一緒に  
 A8. 市民団体共通と思いますが、人数不足が、第一にあげられます。演奏会等では、他のパートから人手を貸りている現状です。あと、仕事の都合による練習不足、鍵盤楽器も欲しいですね。  
 A9. 我が吹研は地区内でも最も古い市民団体です。指揮者にT bで活躍した、岩倉秀孝氏をむかえ活動も盛り上がっています。今年で創立10周年をむかえ、6月には演奏会をひかえがんでいます。(清水)



## ★★★★★ 楽譜案内 JPCが選んだ“エチュード”Best10! /

S.D ETUDE			Mallet ETUDE			Timpani ETUDE		
1 .N.A.R.D	Ludwig	¥1,500	1 .Modern School for Xylo,Mar,Vib	Chappel	¥3,300	1 .Modern Method for Timpani	S.Goodman	¥2,250
2 .Collection Drum Solo	"	¥1,500	2 .Mallet Control	G.B.Stone	¥1,200	2 .Portraits for Timpani	B.Mills	¥1,500
3 .STICK CONTROL	G.B.Stone	¥1,050	3 .Mallet Technique	C.Fisher	¥1,500	3 .ティンパニー 教本	音友	¥2,500
4 .Modern school For S.D	Chappel	¥3,300	4 .Vingt Etude	A.Leduc	¥4,200	ドラマー必読の輸入雑誌(英文) アメリカで唯一のドラム専門雑誌 <b>MODERN DRUMMER</b> 上陸! 毎月、有名ドラマーインタビュー ・ワンポイントレッスン 楽器紹介など満載! 定価 ¥850 現在、バック・ナンバーも豊富です		
5 .Portraits in Rhythm	B.Mills	¥1,500	5 .Deux-Cents. Exercises Journaliers	"	¥2,970			
6 .SNARE DRUM METHOD Book I	C.Fisher	¥1,050	6 .78 Solos for Marimba	Belwin Mills	¥ 890			
7 . " Book II	"	¥1,050	7 .Portraits in Melody	"	¥1,500			
8 .The Solo Snare Drummer	C.Fisher	¥ 900	8 .Modern Tuter for Xylo and Vib	Premier	¥1,400			
9 .Accents and Rebounds	G.B.stone	¥1,050	9 .Elementary Method	RUBANK	¥ 800			
10 小太鼓 100曲集	共同	¥2,000	10 .エレメンタリーメソッド 教則本	日本版	¥ 800			

# 会報・企画のためのアンケート

JPCでは、皆様の御希望に即した内容の会報、イベント企画をめざしております。つきましては、皆様の御意見を頂きたくアンケートをお願い致します。

尚、JPCではコンピューターを導入して、会員の皆様の管理、運営に役立てる事になりましたので、御名前、御住所を御記入の際必ず、フリガナを添えて下さいますようお願い申し上げます（郵便番号も忘れずに）

- Q 1 あなたの職業は？（学生の方は学校名・会社員の方は会社名を御記入下さい）  
a. 大学生 b. 音大生・c. 高校生 d. 音大生  
e. 中学生 f. 会社員 g. プロプレイヤー h. 教師・指導者 i. その他
- Q 2 主に行なっている（習っている）ジャンルは？  
a. オーケストラ b. 吹奏楽 c. ポピュラー  
d. フォーク e. ロック f. ジャズ g. ラテン  
h. 歌謡曲 i. マーチング j. 邦楽 k. その他（ ）
- Q 3 現在お持ちの楽器は？  
a. ピアノ b. 電子・電気オルガン c. L・Mキーボード  
d. ギター e. ドラムセット f. 鍵盤打楽器  
g. 打楽器 h. 管楽器 i. その他（ ）
- Q 4 Q 3で(g. 打楽器)と答えた方、楽器名をお書き下さい。（ ）
- Q 5 現在興味を持っているジャンルは？  
a. クラシック b. 吹奏楽 c. ポピュラー  
d. フォーク e. ロック f. ジャズ g. ラテン  
h. 歌謡曲 i. マーチング j. 邦楽 k. 現代音楽  
l. その他（ ）
- Q 6 現在、購読している雑誌名は？
- Q 7 あなたの好きなプレイヤー（アーティスト）は？
- Q 8 JPC・コマキ楽器で主に何をお買い上げになっていますか？
- Q 9 JPCオリジナル品で望むものは？
- Q 10 今後の会報の掲載記事、催物の企画・アイデア、御意見・御希望をどうぞ。  
（JPCあての通信にもお使い下さい）

## SONOR(ゾノール)……西ドイツ

◎高い技術水準は、世界各国のミュージシャンから“ドラマーのためのドラム”として称賛されています。なかでもSONORならではの9プライ振動シェル（100%ローズウッド）からのサウンドは、あの“ジャック・デジョネット”(Jack-Dejohonette)に絶賛されています。そのセットが今、日本総代理店コマキ楽器に展示しております。ドラマー必見のドラムセットといえるでしょう。

◎XK-949（ローズウッド）……¥1,862,000

◎注目のスネアドラムノ

○D-515（14"×5 $\frac{3}{4}$ " ローズウッド）……¥131,400

○D-516（14"×6 $\frac{1}{2}$ " ローズウッド）……¥137,200

○D-505（14"×5 $\frac{3}{4}$ " メタルプラス）……¥131,400

○D-506（14"×6 $\frac{1}{2}$ " メタルプラス）……¥137,200

（ドイツフェアにも展示致します。）

## Premier (プレミア)……イギリス

◎世界のトップドラマーから、“音の極限”と呼ばれている“バーチウッド”(カバ材)の生の音色は、100年という伝統につちかわれたものだけが持つ、丸く、乾いた、クロスオーバートーンです。そしてこの度、そのバーチウッドを贅沢に使った“ハービー・メイソン・モデル”が新登場致しました。(深胴タイプ)

○ダブルタム#4441（10"×9"）……¥51,000

○ダブルタム#4442（12"×9"）……¥55,000

◎バーチウッド使用深胴タイプ・スネアドラム

○#2005（14"×8"）……¥120,000

（輸入版カタログ御希望の方は、240円分切手同封の上下記までお申し込み下さい。 担当 藤原）

SONOR  
Premier

日本総代理店：コマキ楽器

111 台東区雷門1-16-4  
TEL 03 (842) 6041-5

## 共鳴板 (会員の声)

●いつも会報を楽しみにしております。今は受験のため、楽器から手をはなしてはいるのですが、やりたくて仕方がない、そんな気持ちでいっぱいです。もうマレットを握らなくなつてから8ヵ月目。手首がもう動かなくなってしまうのではないかと不安な毎日ですが、もうすこしで、この受験生活にもピリウドを打てると思うので、あと少しがんばろうと思っております。でもほんとにマリンバ・シロホン・Vibが恋しい——。それではまたいつかおたよりします。2679. N・MIURA

以下はJPC雑記帳「打」より

●やったァ! ととうとう2年間あこがれ続けてきた“カリンバ”を買ってしまった! “カリンバ”はすてきな楽器です。みなさん買しましょう。いつかアフリカへ行って演奏しましょう。いっしょにenjoy“カリンバ”しましょう。とにかく今日は遠路はるばる埼玉からやって来てよかった。また来ます。不動岡高校 1st Trumpeter

●パート全員でやってきた石神井高校吹奏楽部の女の子です。ここにくるたび思うこと……。お金があったらマリンバを買いたって。好きなんですね、あの音。そう思いませんか?。一度でいいから演奏してみたい……。 . . . .

●某音楽大学教育学科、受験のためイワテケンから出てまいりました。大学にはいってもPercussionは続けたいと思います。それと会報はぜひ規則正しく出して頂きたい。(年5~6回位) 遠いイワテケンの空から会報が届くのを楽しみにしています。 1967

●今日、はじめて来ました。スネアのスティックと教則本を買いました。今日10:30ごろ来て、今1:30です。3時間ちかいです。うちの学校は金がなくてろくに楽器を買ってもらえません。どこもそうかも知れないけど……。あこがれの目でいろいろ楽器をいじりました。マリンバがほし〜い。又来たいよー。楽器を買いに……。千葉のTOKO!

## ◀ JPCだより ▶

●第2回、JPCサマー・キャンプ開催日決定! 昨年に引き続き、有賀誠門先生を始め、打楽器講師のもと、恵まれた環境の中で思いきり体をのびし、打楽器アンサンブルの楽しさを理解するとともに素晴らしいパーカッションライブを楽しんでみませんか?



日程 7/2~7/5 (3泊4日) 場所 西湖

参加料 ¥35,000 (受講料、食費込)

毎夕、オーケストラ、ジャズ、ラテンプレイヤーを迎えて、楽しいワンポイント・レッスンもあります。

(花火大会等、楽しい企画がいっぱい。乞、御期待!)

●詳細は後日、音楽誌ならびにJPC特報にてお知らせします。

### ●マリンバ新人特別演奏会

企画: 有賀誠門、岡田知之、高橋美智子

制作: 高橋美智子

日時: 5/7 PM 3:00~・5/8 PM 1:00~

場所: 石橋メモリアルホール

¥1,500(全自由) JPC.都内プレイガイドにて取扱い中。

### ●ドイツ楽器フェア開催!

日時: 4/6~4/8 場所: 科学技術館(九段)

入場無料。SONORブースにぜひお立ち寄り下さい。

●演奏上の質問、楽器についての質問にJPCの先生方がどんな事でもお答えします。

「パーカス・相談室」コーナー開設!

どしどし、質問や意見をお寄せ下さい。

●この度、日本信販の協力により、地方のかたも御自由に分割購入ができる様になりました。お気軽に御相談下さい。分割回数(3~36回)

●今回、会費用振込用紙を同封致しましたので、お早目にお振込下さい。今回の請求は現在未納の方について、お送りしておりますが、行き違いお支払の節は御容赦下さい。(尚、会員継続の意思がありながら、会費の払込を忘れる方が沢山あります。御注意下さい。)

## 編集後記

桜前線はいまごろ東北の辺りでしようか。(上野の桜はもう散ってしまったが)そして、春の陽気で急にまぶたが理性なく仲良くなるのを無理にこじあけながらの編集後記。さあ、いよいよ新学期!! まずは新入学入社された方、おめでとございます。僕が一番印象に残っているのは、やはり小学校の入学式です。前の日に新しいランドセル、真っ白なズック、真っ白なハンカチを枕もとに置いて、未知への不安と期待が入り混じった何とも言えないあの感じ……。あれからウン十年。今思い出しても、照れくさいような、つい思い出してしまいたいような……。でも、あの新鮮さをいつまでも持っていたいものです。今日、家に帰ったら入学式の写真を引っ張り出して、それを肴に一杯やろかな。

そして、また次の日から恐怖の忙しい毎日が始まるのですが、新しい期待を胸に。 Let's play percussion!!.....(親)

昭和57年4月1日 発行

発行所 J・P・C事務局

〒一〇一 東京都台東区西浅草一―七―一

(武藤ビル2F)

電話 ○三―八四五―三〇四一(代)

郵便番号口座 東京九―一五三二―一五

加入者名 (株)コマキ楽器